

■編集・発行 NPO法人 大谷石研究会

〒321-0345 栃木県宇都宮市大谷町350番地
(有限会社 高橋佑知商店内)
TEL028-652-0005 FAX028-652-5374
<http://www.ooyaishi.org/>
mailto:info@ooyaishi.org

編集責任者 小野口 順久

大谷町おこし憲章

- 一、大谷石百選を選定し、大谷石の素晴らしさを広めます。
 - 二、大谷石を使用した美術、工芸、建築資材などの開発支援を行います。
 - 三、大谷町の美化運動と大谷石産業の復活を支援します。
 - 四、日光杉並木と大谷石遺跡、大谷石建造物の世界遺産への申請・登録を目指します。



営業時間■9:00～19:00(日曜・祝日 18:00)
住所■栃木県宇都宮市大谷町1059-23
電話■028-652-0106
定休日■水曜日



大谷の銘菓「大谷石もなか」 飯田屋菓子舗

大谷の銘菓でお馴染みの「大谷石もなか」の店舗は、以前は足利銀行大谷出張所の大谷に向かって右手前にありましたが、平成26年に足利銀行の左先2軒目に新築移転しました。
積水ハウスの建物の全面を大谷石の貼り石にした店舗は、ダイヤモンドカットで美しく、人目を引く大谷にふさわしいものです。
飯田屋の屋号は、先先代の創業者が城山地区の飯田町出身であることから名付けたもので、本当の性は松島です。

「大谷石もなか」は、大谷石の形をしたものに二種類のあん、をびつしり詰めたものです。現在の当主は三代目で洋菓子を修行したので、和洋半々の商品を販売しています。また、製造には機械を使わない、すべて手作りが自慢の味わい深い菓子です。



當業■9:00～19:30
住所■栃木県宇都宮市大谷町1085-5
電話■028-652-0105
定休日■第1・3月曜日



全国の希少な銘酒を販売する酒店

薬地酒店

菊地酒店は、(合)と書う屋号で、現在の姿川ぞいに昭和初期に創業した老舗。当主は二代目です。店舗が老朽化したため、平成18年に新築をしましたが、県道70号線の拡幅と大谷橋の掛け替ゑのため、地続きの土地に曳家したもので。これを機に、店舗の前面を全て大谷石の貼り石にしました。立地は大谷觀音に向かって左側の大谷橋のたもどであり、右側には旧大谷公会堂の移築予定地(正)屏風岩の二つの県指定有形文化財の蔵や大久保家の石のハナレなど、まさに大谷の玄関口としてふさわしい建造物群の場所です。

この貼り石は、所有の古い蔵の石を再利用したもので、白目の審美に美しい壁面です。全国の銘酒をこだわって取り揃えている同店へ買い物に行つた折に、拝見するのも十分価値のあるもので

会員紹介

渡辺裏美子さん

渡辺恵美子さんはいくつもの顔をお持ちです。一つは大谷地区に残る茅葺屋根の家の「渡辺家住宅」の御当主です。現在、文化財であるお屋敷の保存に御尽力しています。さらに造形作家としての顔をお持ちで、タペストリーなどの作品を日展や県展などいろいろな美術展に入選しています。それに加え織物教室の主宰者としての顔もあり、自宅後ろの工房には先生を慕う沢山の方が織物を学ぶため通われており、毎年秋には生徒さんの作品展が行われています。最後はギャラリーの主催者としての顔です。屋敷内の石蔵を使った常設ギャラリー「織の花」では、様々な作品の展示販売をしたり、茅葺屋根の家を



一関を訪ねる旅・遠野
(お餅をいたたいています)



紅葉の茅葺屋根の家



渡辺さんの作品



渡辺家家の全景

使った様々なイベントも行っています。この様にパワフルにマルチな活動をしている渡辺さんが、実はとてもチャーミング女性なのが嬉しいになります。